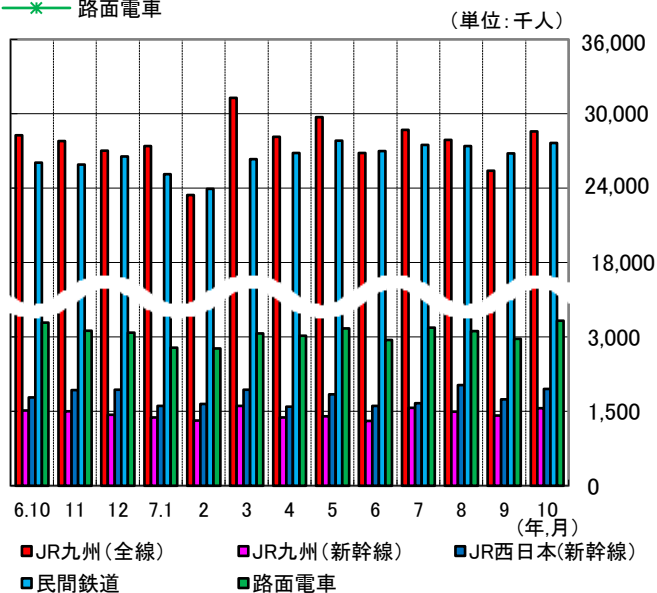
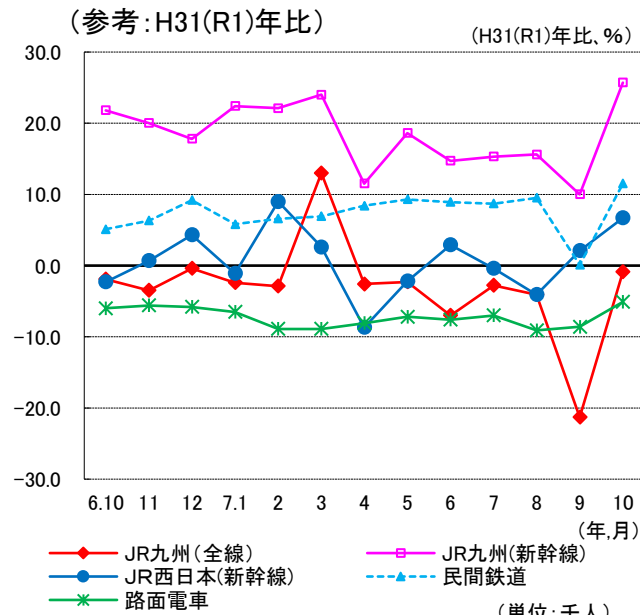
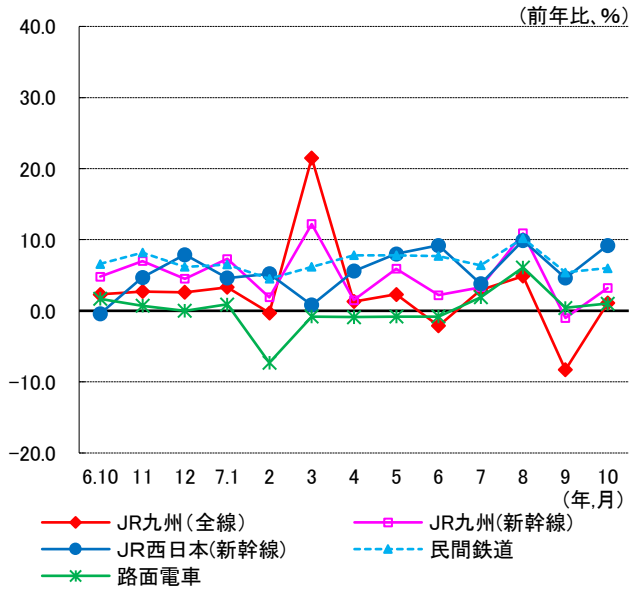


九州のうんゆ（令和7年10月実績） 令和7年12月25日公表

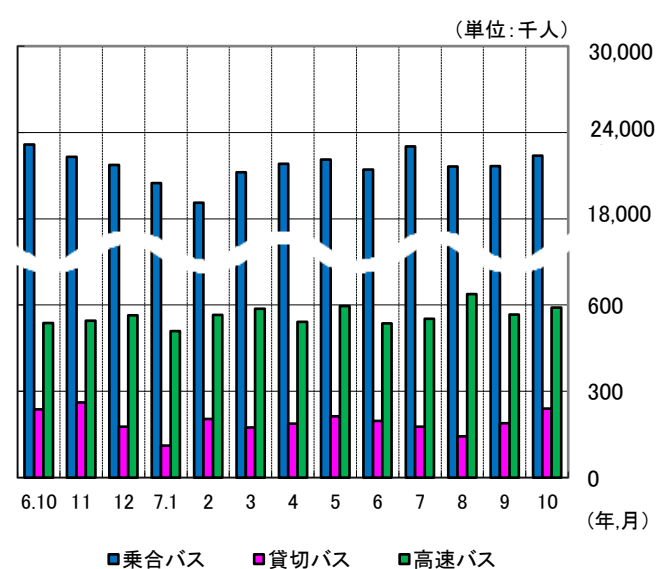
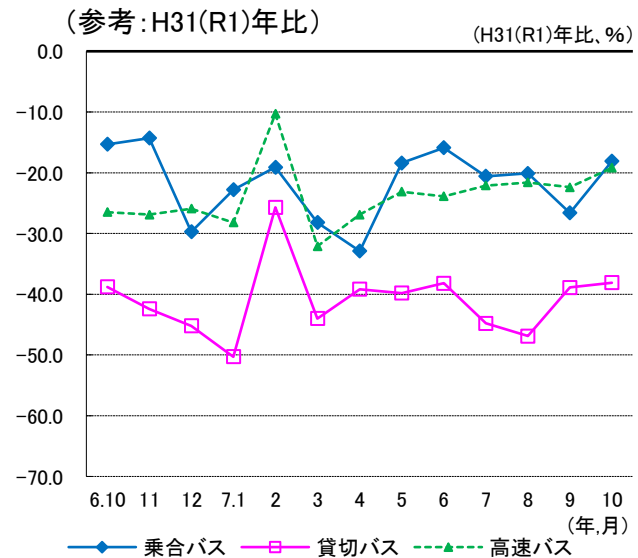
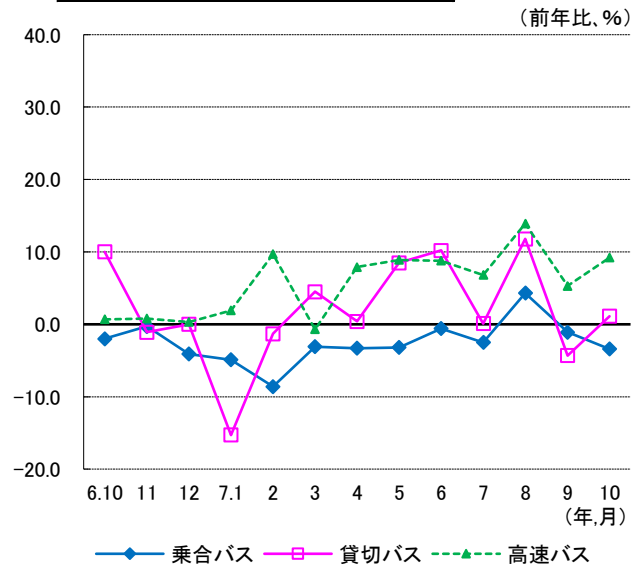
※物流の海上貨物、造船は、令和7年9月実績を掲載。
 ※物流の一般貨物(トラック)は、令和7年8月実績を掲載。
 ※コロナの影響の有無を可視化するため、平成31年/令和元年との比較も参考として掲載。
 ※速報値のため修正する可能性があります。

輸送動向

鉄道《輸送人員》

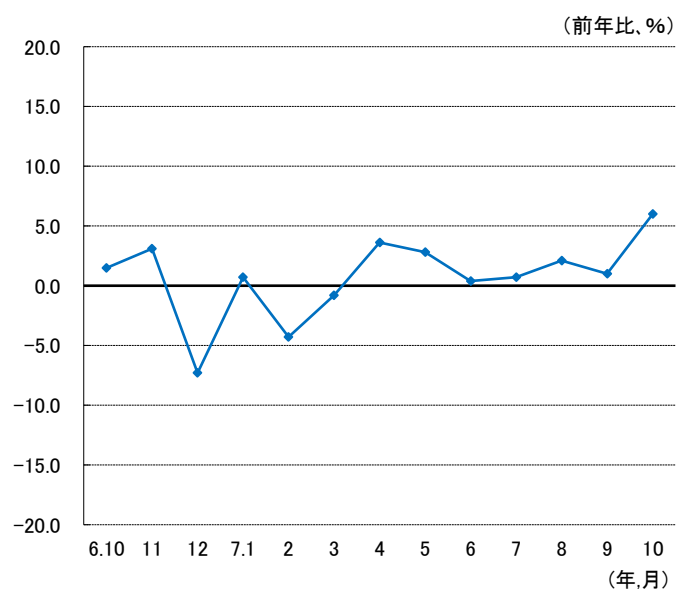


バス《輸送人員》

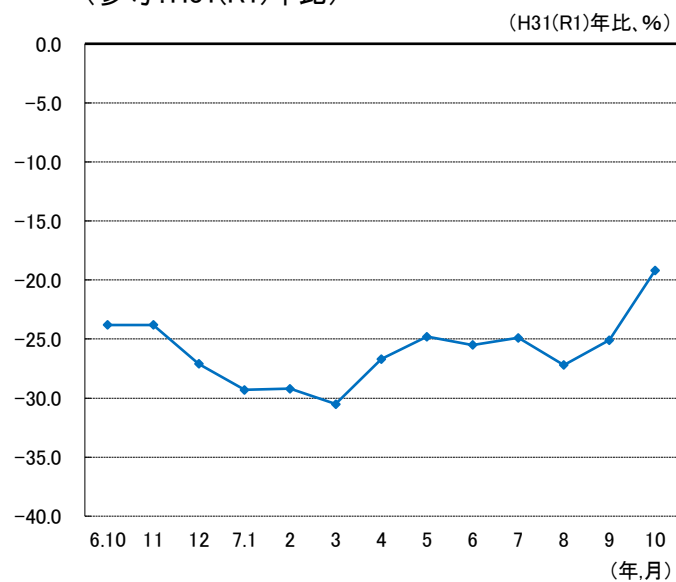


九州運輸局 交通政策部 交通企画課
 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
 TEL 092-472-2315 <https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/body.htm>

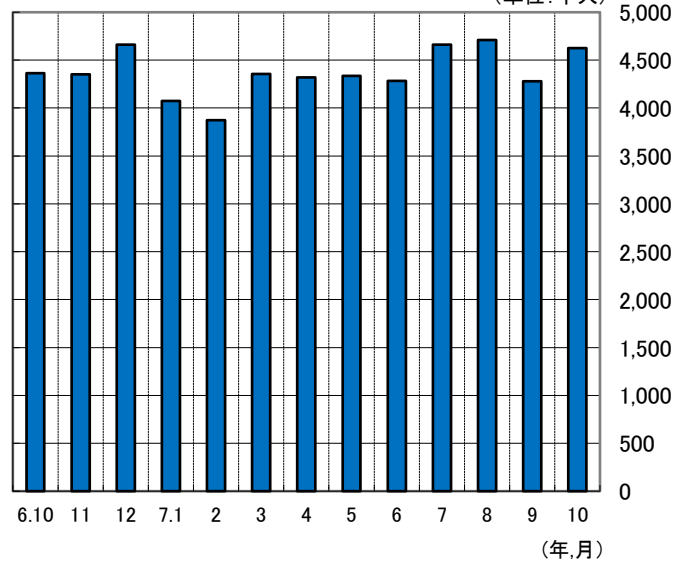
タクシー《輸送人員》



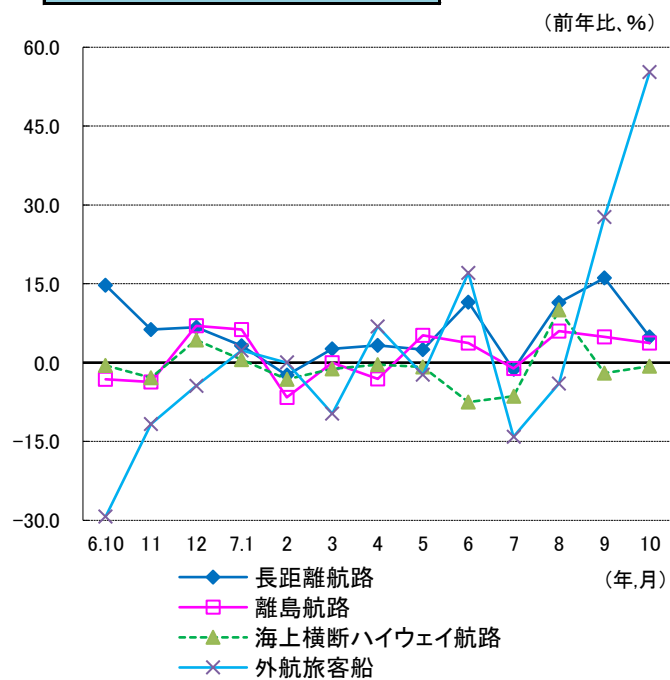
(参考:H31(R1)年比)



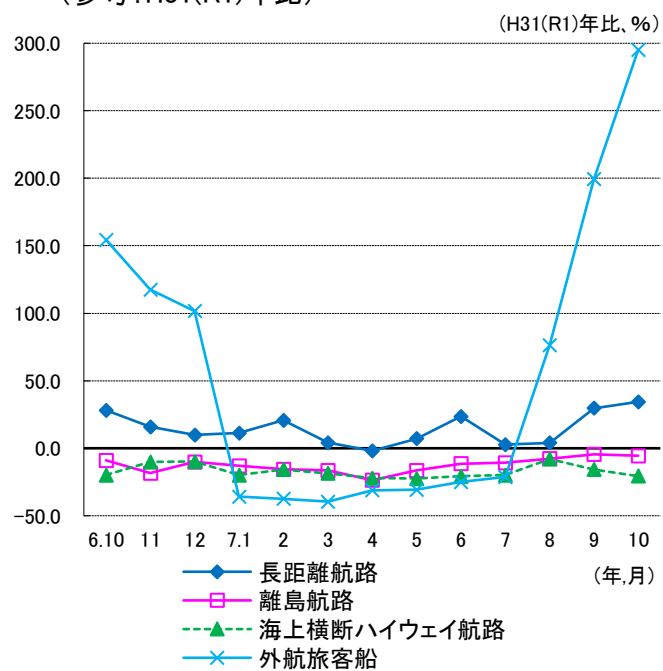
(単位:千人)



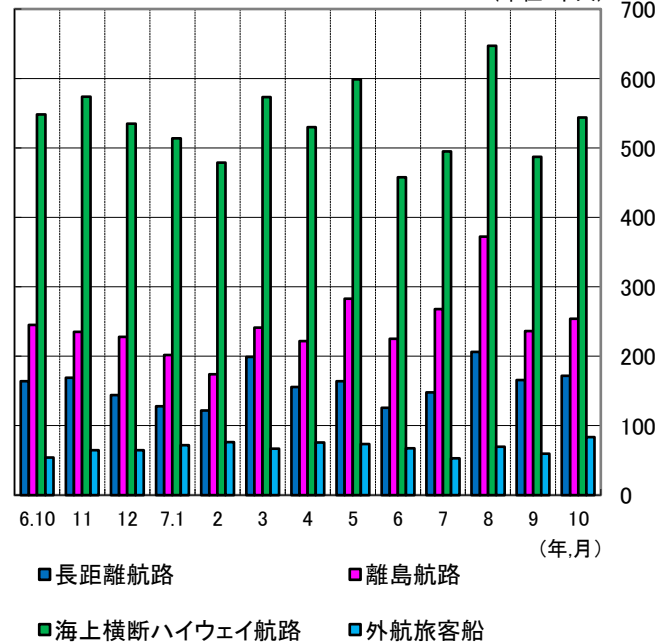
旅客船《輸送人員》



(参考:H31(R1)年比)

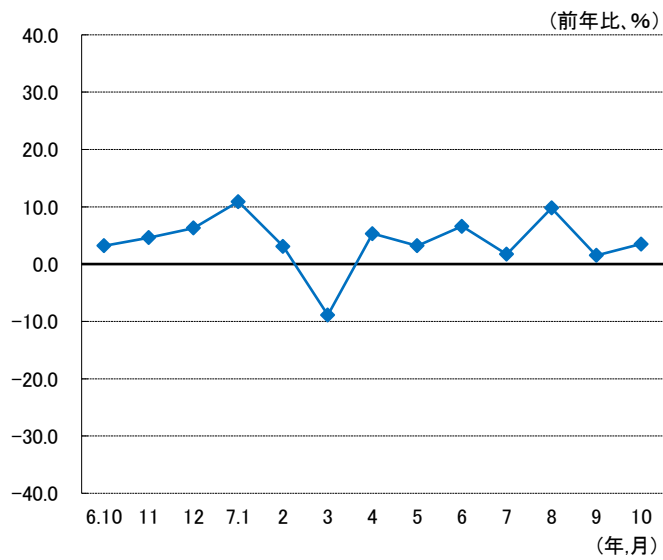


(単位:千人)

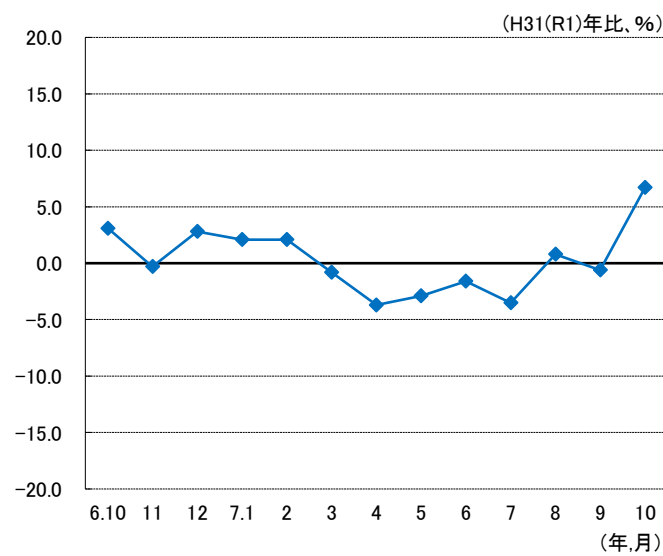


※海上横断ハイウェイ航路とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。
 ※外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

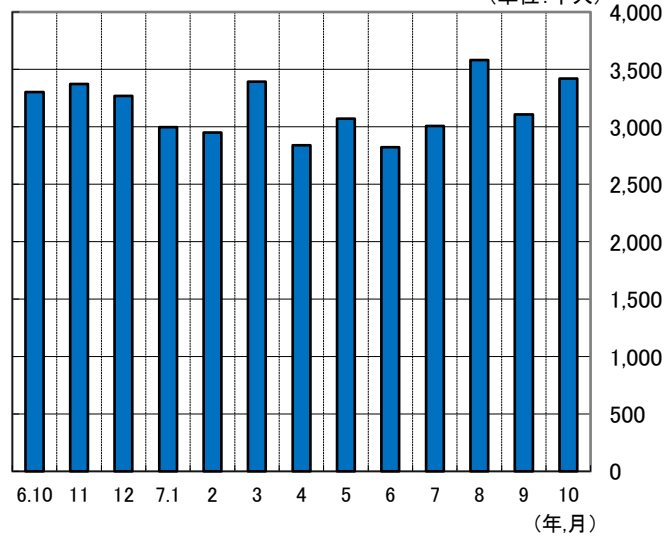
航空(国内線)《乗降客数》



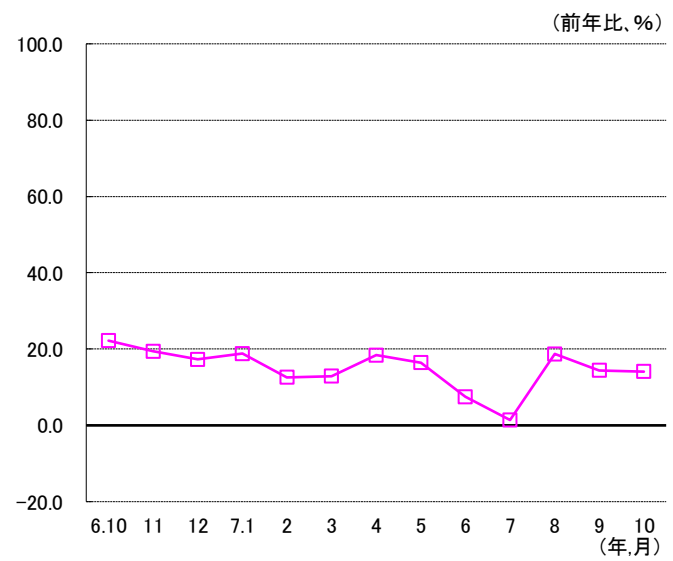
(参考:H31(R1)年比)



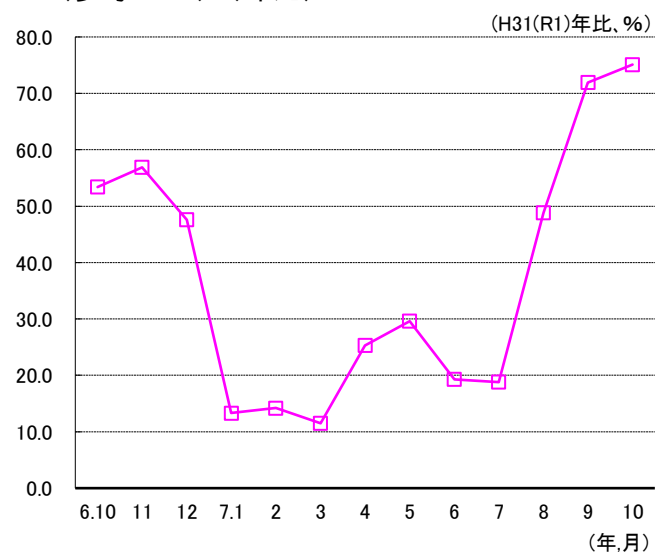
(単位:千人)



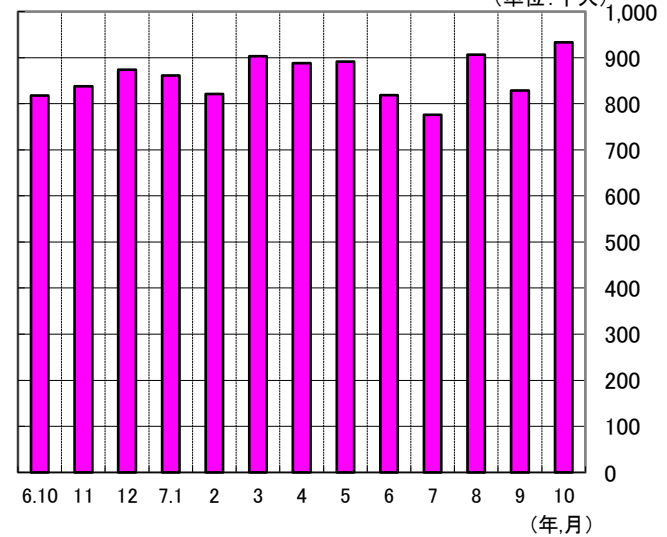
航空(国際線)《乗降客数》



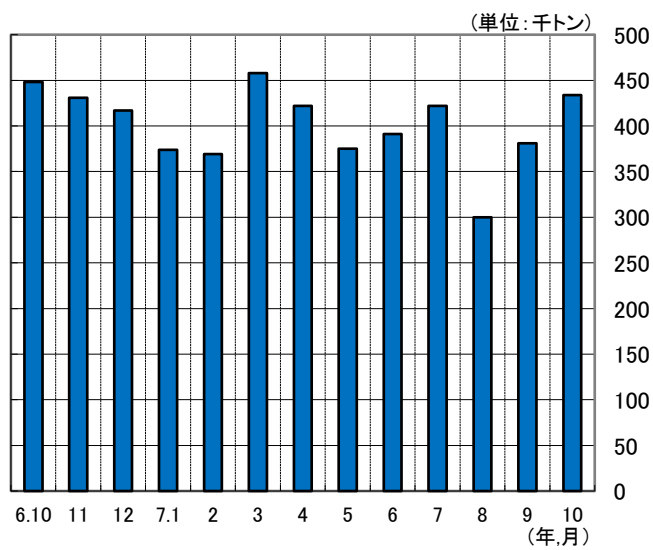
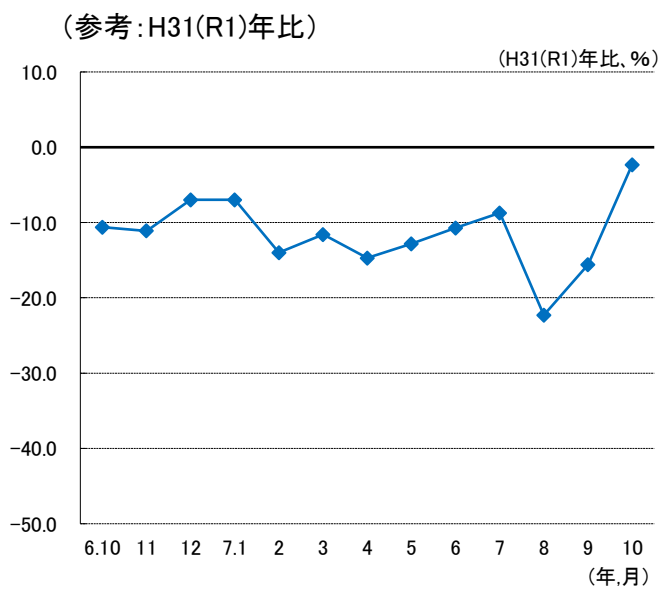
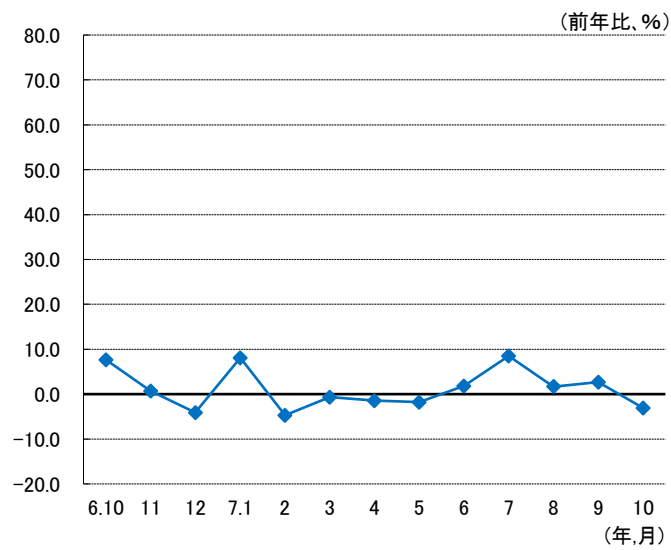
(参考:H31(R1)年比)



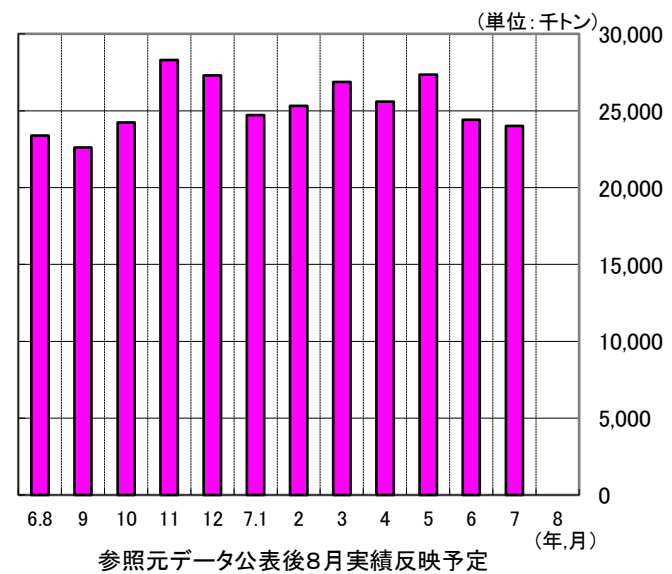
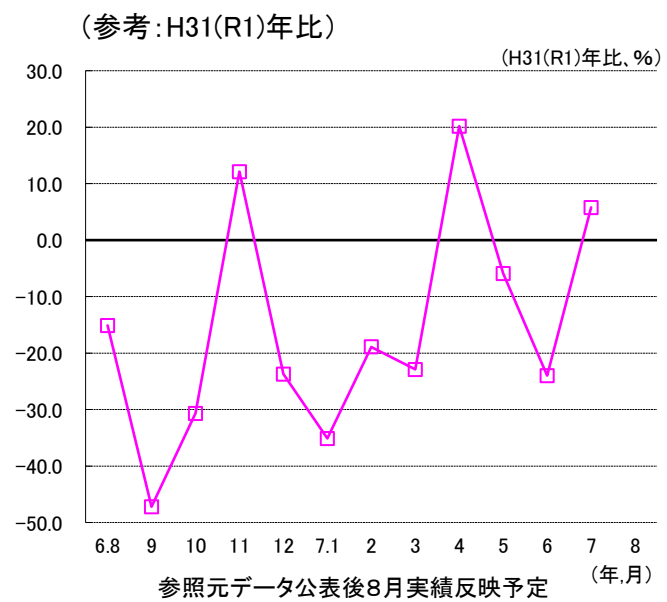
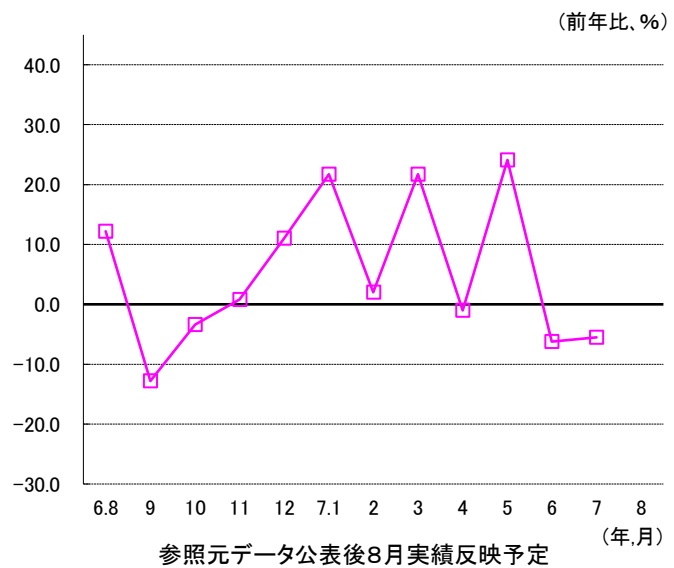
(単位:千人)



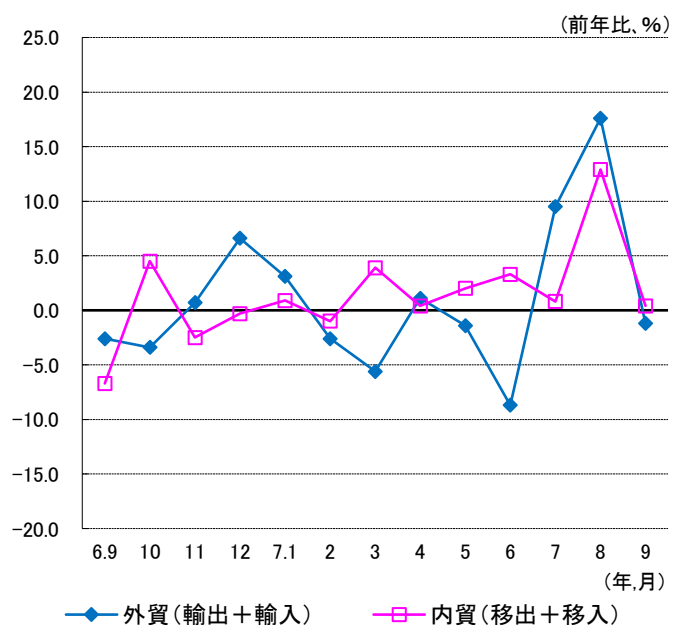
鉄道(コンテナ)《物資輸送量》



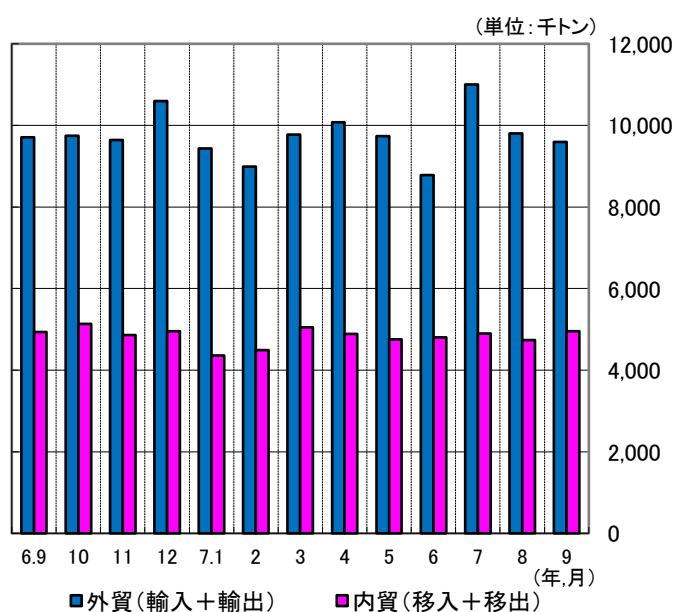
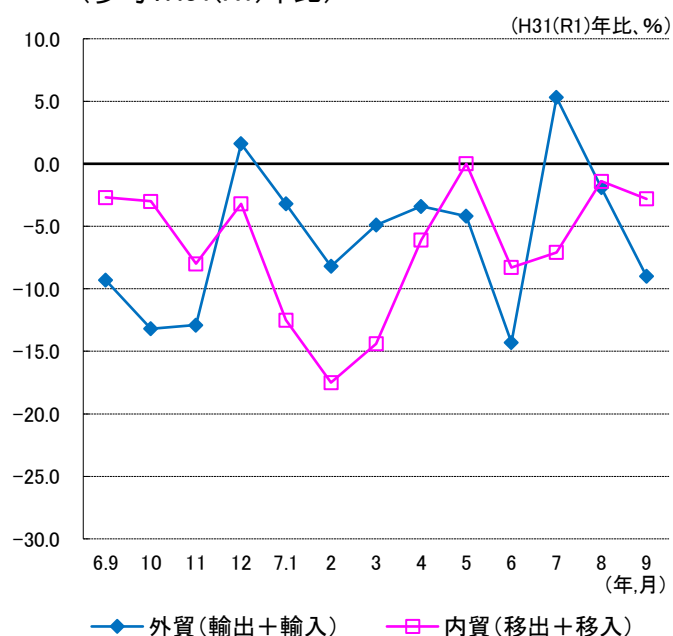
トラック(一般貨物)《物資輸送量》



海上貨物《船舶積卸し実績(九州の23指定港)》



(参考:H31(R1)年比)



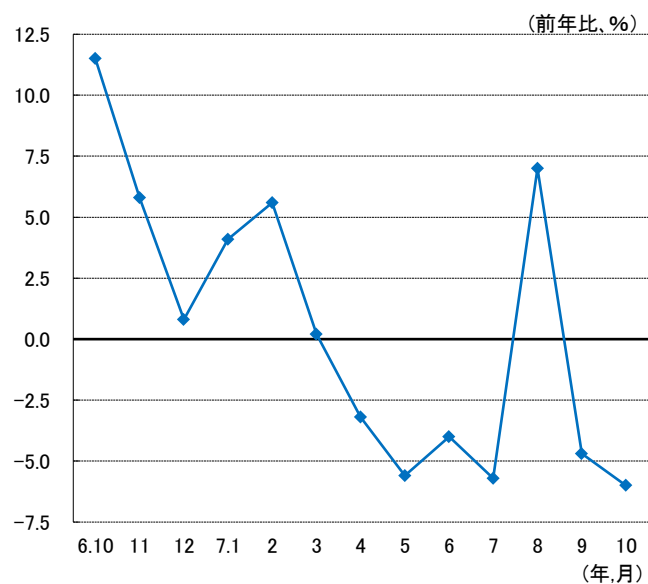
※指定港湾: 港湾運送事業法の適用対象となる港湾。

九州運輸局管内では、以下の23港湾。

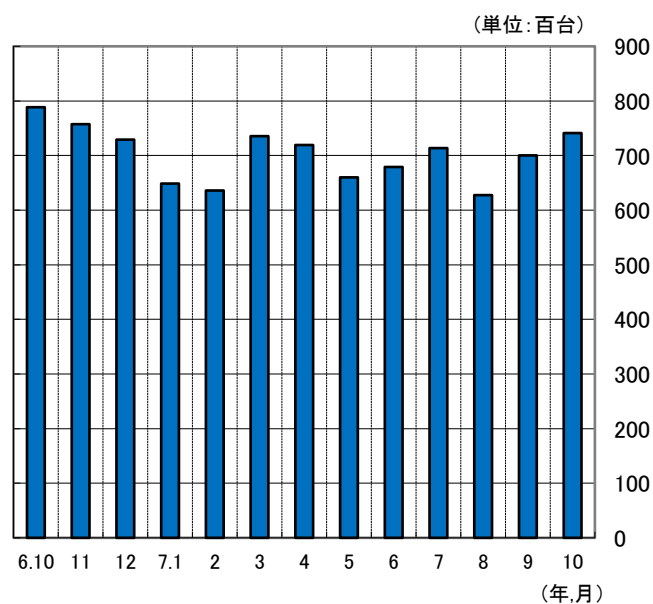
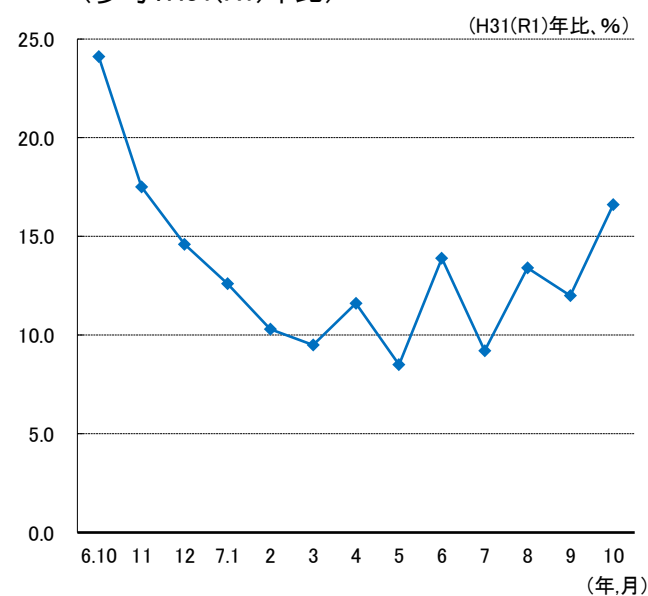
関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里
臼杵・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

長距離フェリー《トラック航送台数》

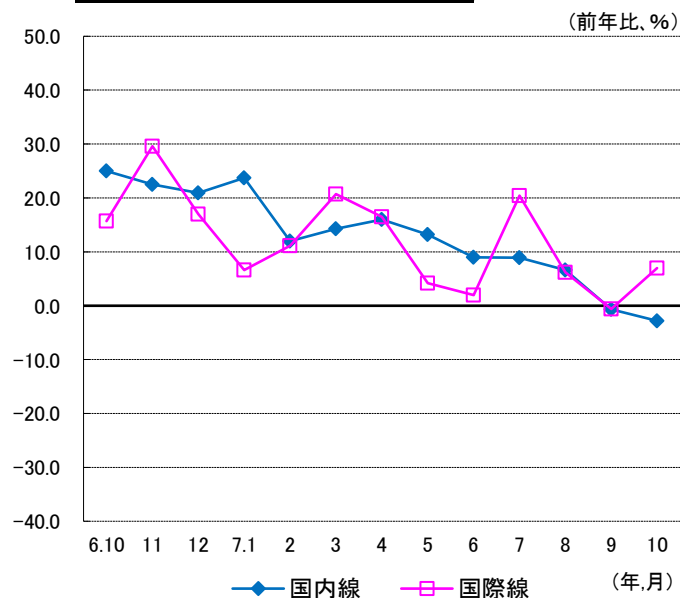
※貨物フェリーを除く



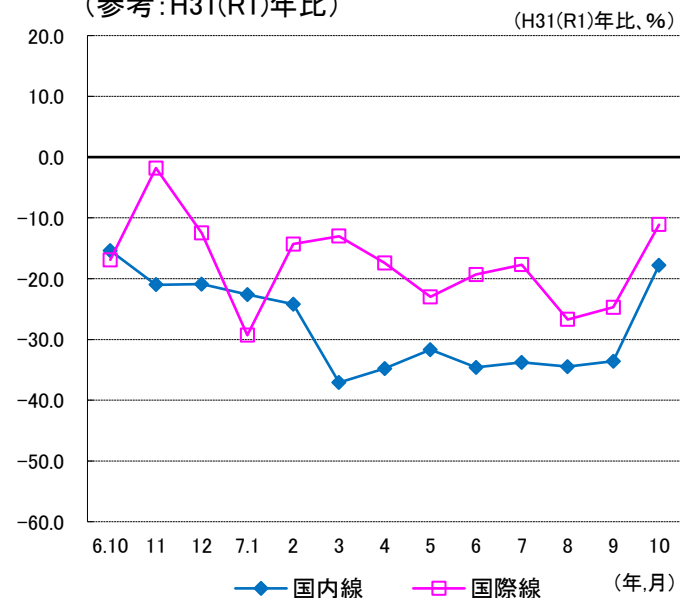
(参考:H31(R1)年比)



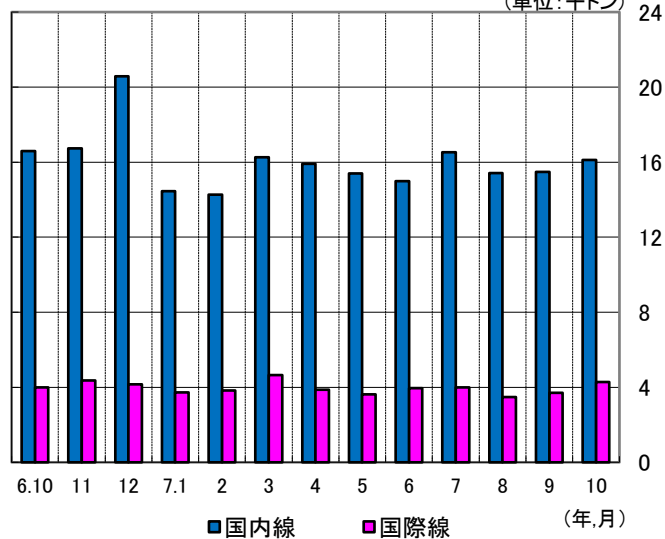
航空貨物《輸送量》



(参考: H31(R1)年比)

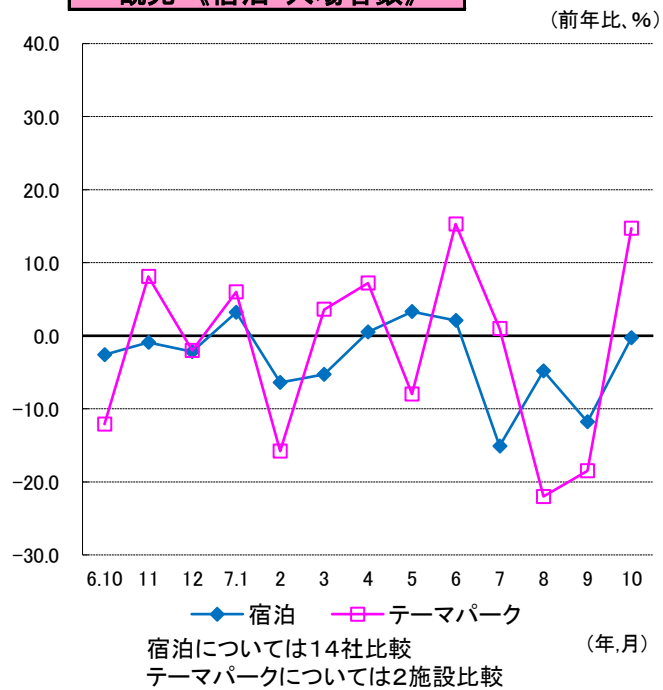


(単位:千トン)

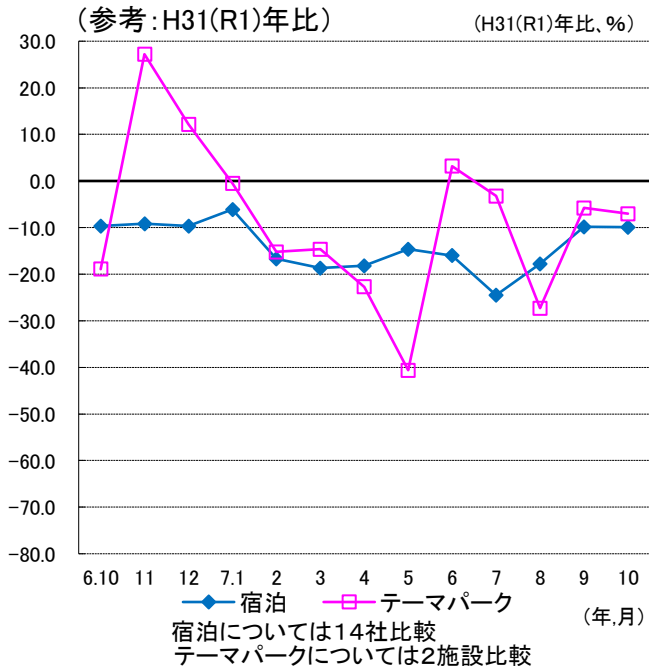


観 光

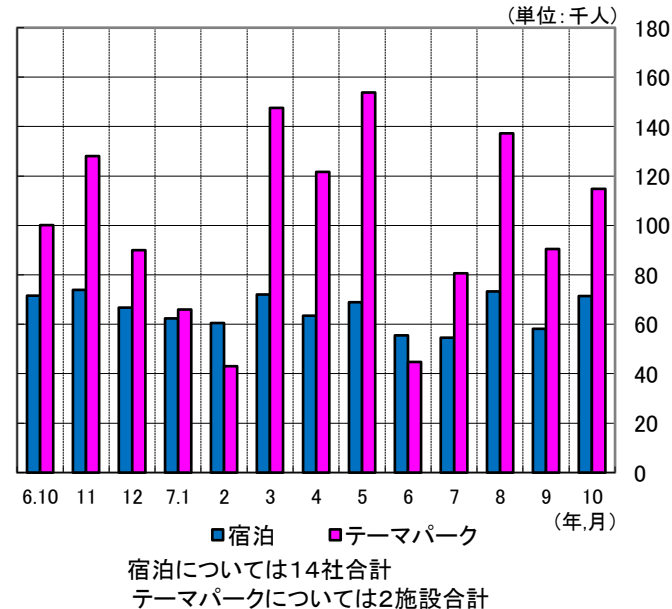
観光《宿泊・入場者数》



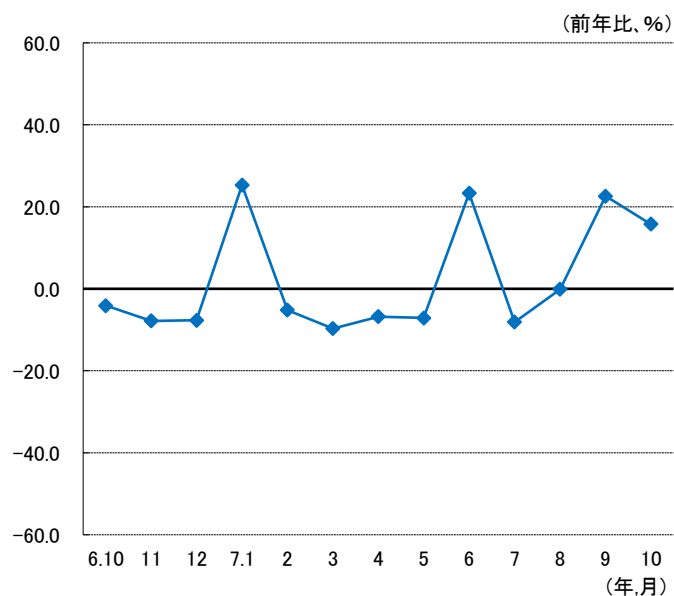
(参考: H31(R1)年比)



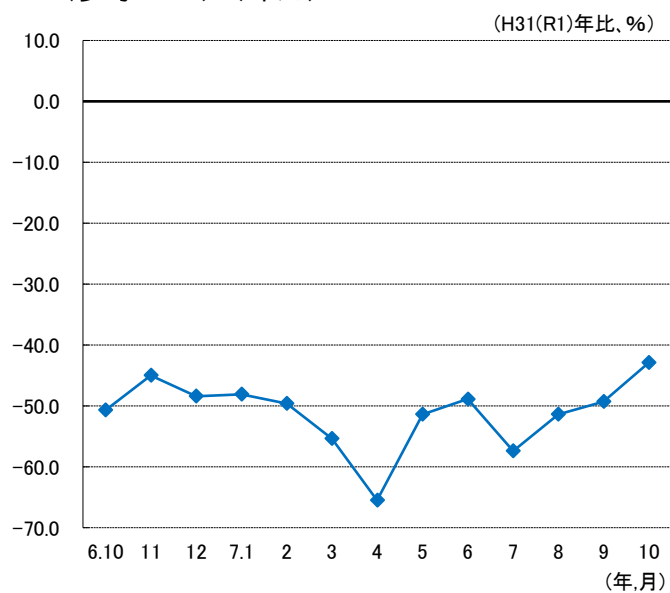
(単位:千人)



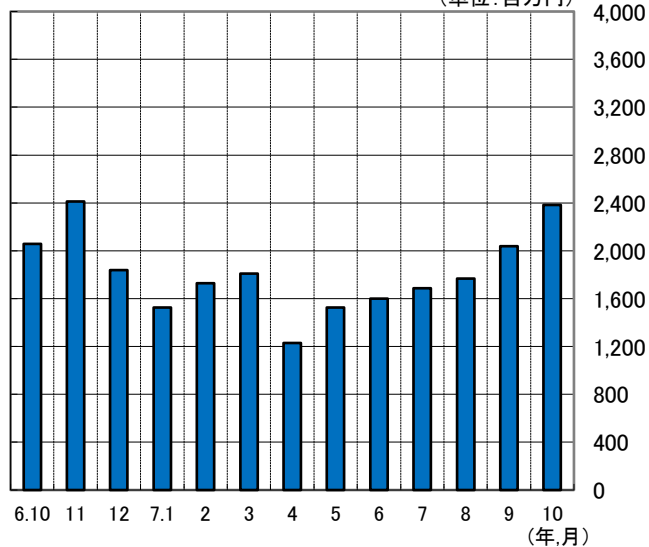
旅行業(国内)《取扱額》



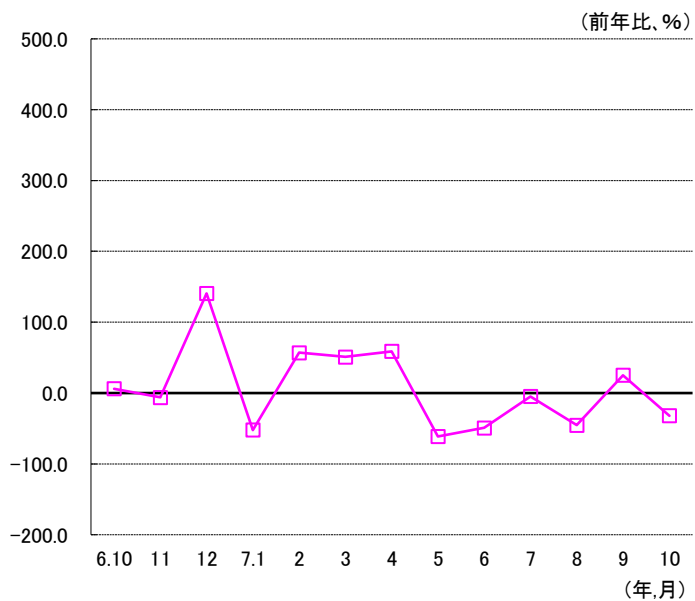
(参考: H31(R1)年比)



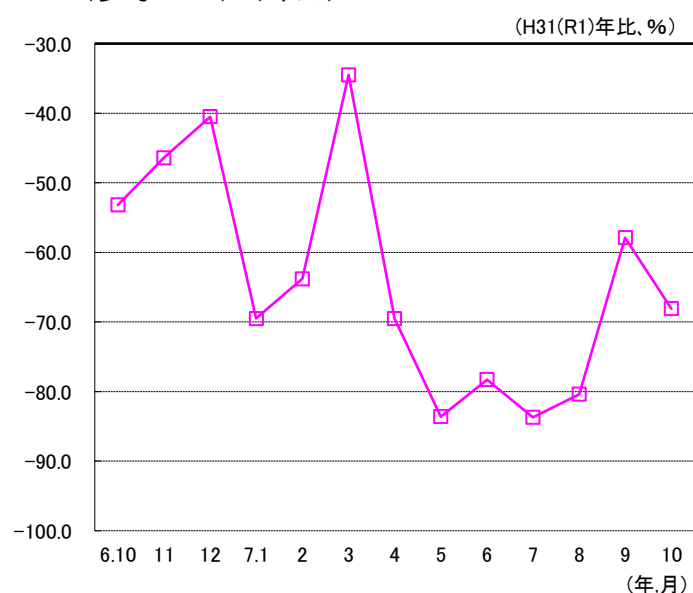
(単位: 百万円)



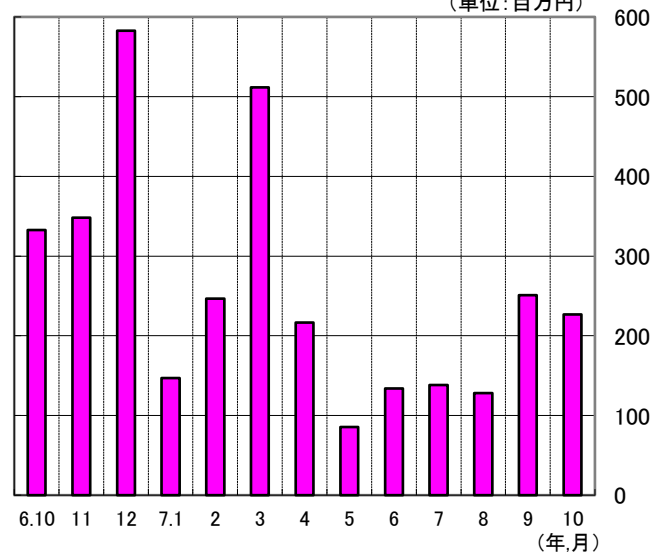
旅行業(海外)《取扱額》



(参考: H31(R1)年比)

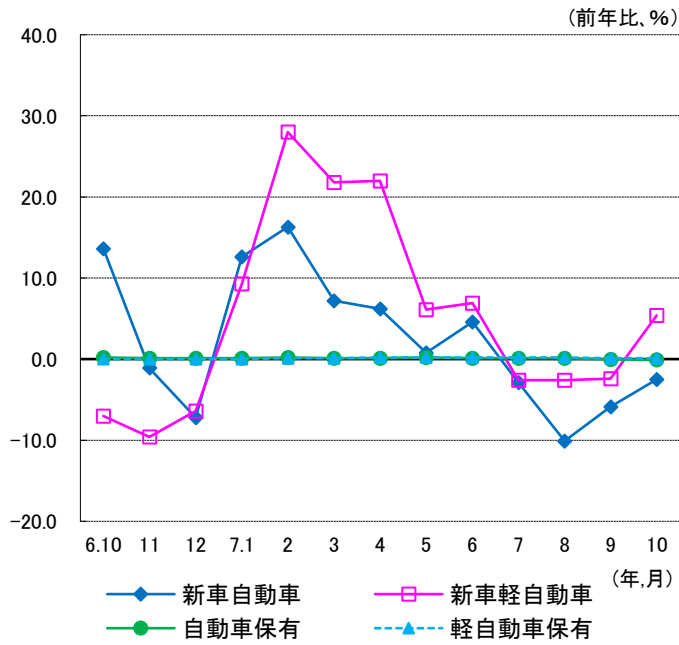


(単位: 百万円)

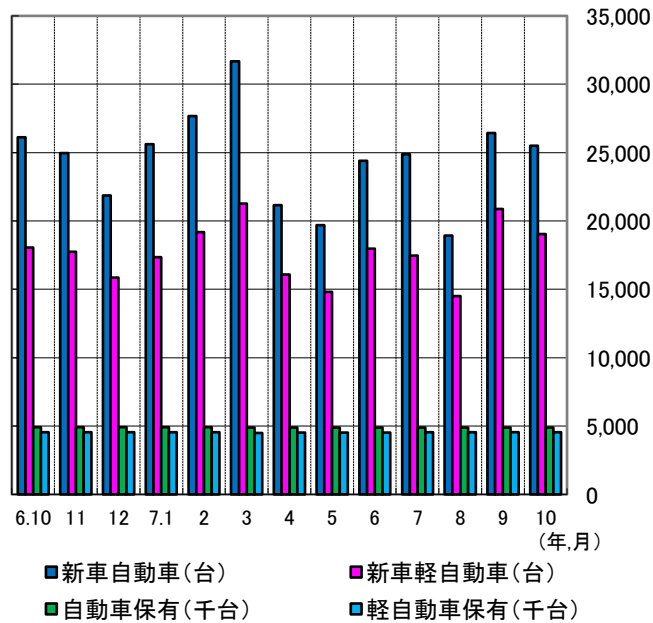
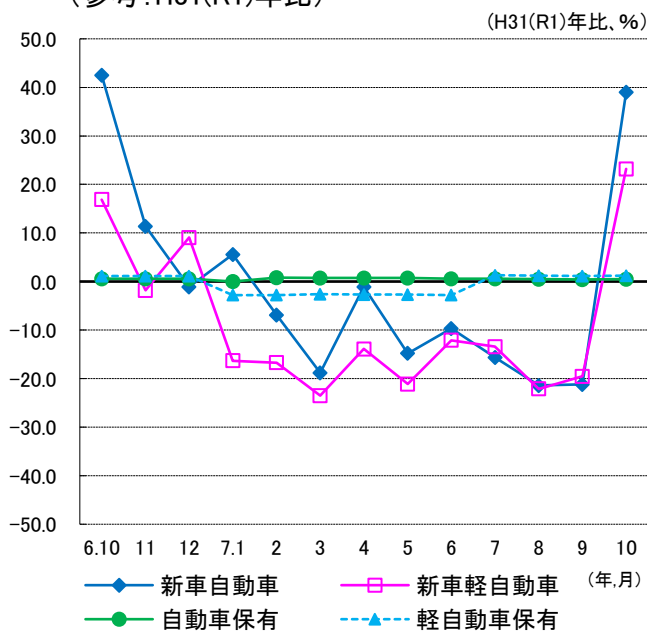


その他

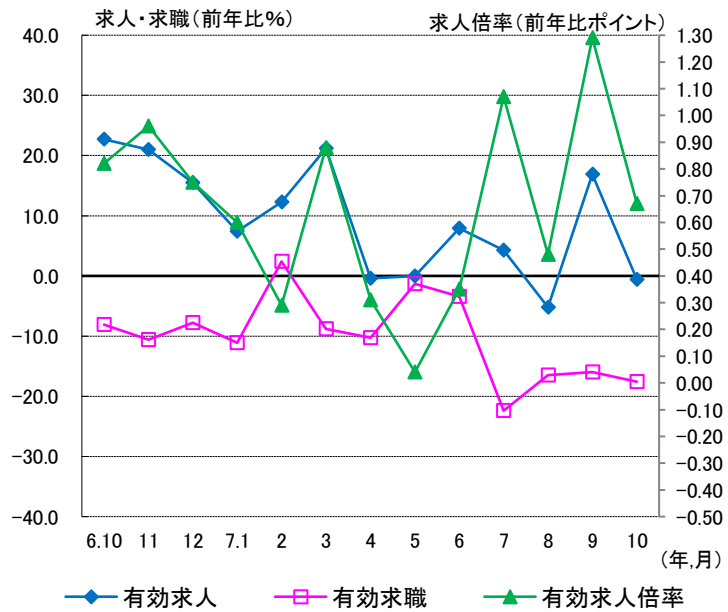
自動車の新車・保有《登録・届出台数・保有台数》



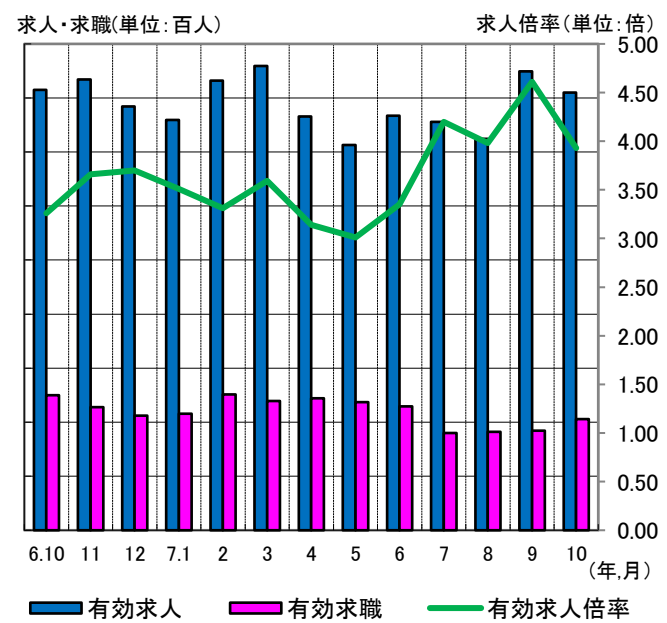
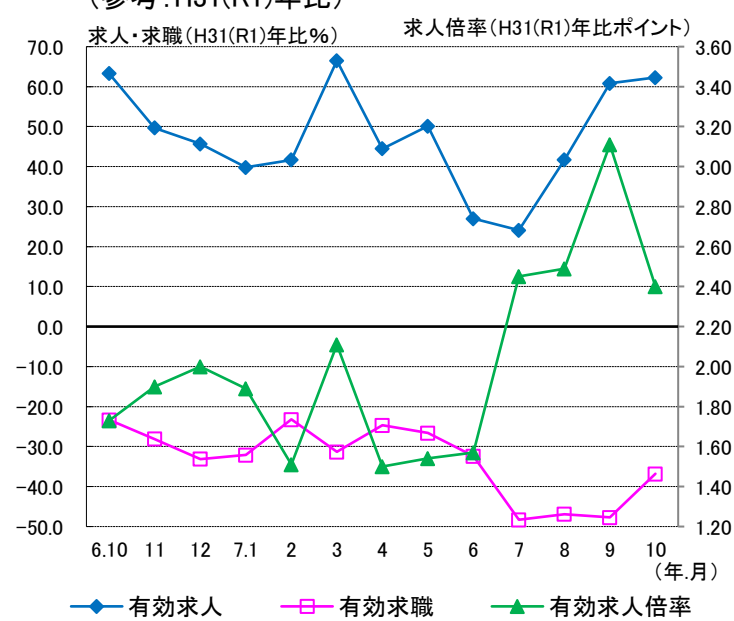
(参考: H31(R1)年比)



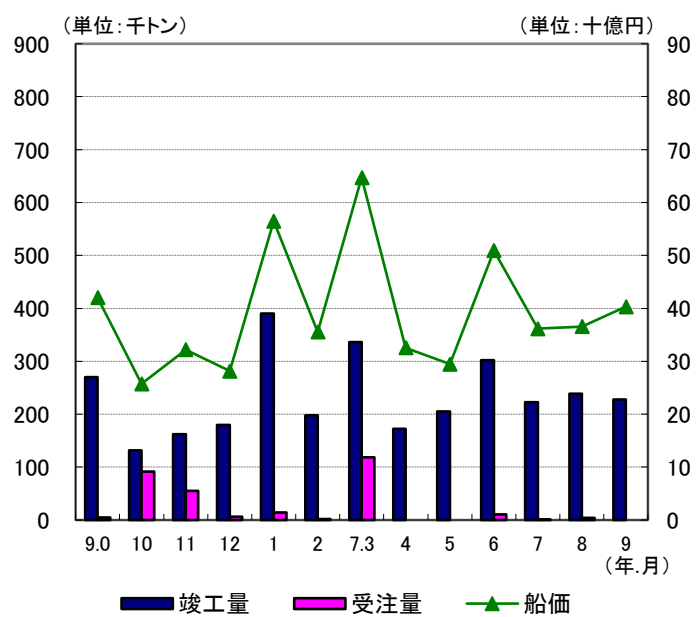
船員《有効求人・有効求職数》



(参考: H31(R1)年比)



造船《竣工量・受注量・竣工船価》



I 旅客

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を**赤太字**で表記。

鉄 道	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
JR九州(全線)	28,583	28,285	25,417	1.1	(H31(R1)年同月比は0.9%マイナス)
JR九州(新幹線)	1,562	1,514	1,417	3.2	※R4.9より西九州新幹線を含む。(内訳:275千人) (H31(R1)年同月比は25.7%プラス)
JR西日本(新幹線)	1,950	1,785	1,742	9.2	(H31(R1)年同月比は6.7%プラス)
☆ 民間鉄道	27,646	26,072	26,821	6.0	(H31(R1)年同月比は11.5%プラス)
路面電車	3,326	3,292	2,960	1.0	(H31(R1)年同月比は-5.1%マイナス)

バ ス	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
☆ 乗合バス	22,385	23,169	21,655	△ 3.4	(H31(R1)年同月比は18.1%マイナス)
☆ 貸切バス	240	237	189	1.1	(H31(R1)同月比は38.1%マイナス)
☆ 高速バス	591	538	566	9.9	(H31(R1)年同月比は19.2%マイナス)

タクシー	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
福岡県内	4,626	4,363	4,281	6.0	(H31(R1)年同月比は19.2%マイナス)

旅客船	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
長距離航路	172	164	166	4.9	(H31(R1)年同月比は34.4%プラス)
☆ 離島航路	254	245	236	3.7	(H31(R1)年同月比は5.6%マイナス)
海上横断ハイウェイ航路	544	548	487	△ 0.7	(H31(R1)年同月比は20.5%マイナス)
外航旅客船	84	54	60	55.3	韓国が大型連休で、それに伴い観光客が増加したものと思われる。※韓国の大型連休は年によって異なる(昨年は9月、今年は10月) (H31(R1)年同月比は295.1%プラス)

航空	輸送人員(千人)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
国内線	3,419	3,303	3,108	3.5	(H31(R1)年同月比は6.7%プラス)
国際線	933	818	829	14.1	(H31(R1)年同月比は75.1%プラス)

Ⅱ 物流

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、20%以上プラス、マイナスは数値を**赤太字**で表記。

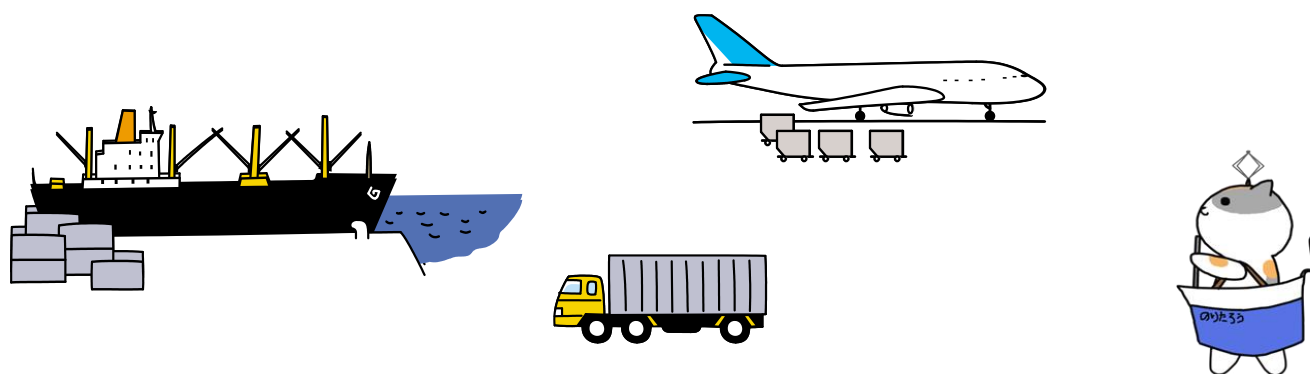
鉄道	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
車扱い	1.63	1.57	2.72	3.8	
コンテナ	434	448	381	△ 3.1	(H31(R1)年同月比は2.3%マイナス)

トラック	輸送トン数(千トン)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
☆ 特別積合せ	181	183	168	△ 1.0	
一般貨物	7年8月 ※	前年同月 23,375	先月 24,005	(%) ※	※参照元データ公表後、記入予定

海上貨物 (港湾運送)	船舶積卸し実績(千トン)			前年同月比	特記事項
	7年9月	前年同月	先月	(%)	
☆ 外 貿	9,598	9,712	9,800	△ 1.2	(H31(R1)年同月比は9.0%マイナス)
☆ 内 貿	4,959	4,938	4,740	0.4	(H31(R1)年同月比は2.8%マイナス)

長距離フェリー	航送台数			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
トラック航送 (貨物フェリーを除く)	74,119	78,867	70,036	△ 6.0	(H31(R1)年同月比は16.6%プラス)

航空貨物	取扱トン数			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
国内線	16,115	16,581	15,476	△ 2.8	(H31(R1)年同月比は17.8%マイナス)
国際線	4,281	4,000	3,707	7.0	(H31(R1)年同月比は11.1%マイナス)



Ⅲ 観光

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を**赤太字**で表記。

観光	宿泊・入場者数(千人)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
☆ 宿泊	71	72	58	△ 0.3	(H31(R1)年同月比は9.9マイナス)
☆ テーマパーク	115	100	90	14.7	連休中のイベント開催等が影響し増加となった。 (H31(R1)年同月比は7.0%マイナス)

旅行業	取扱額(百万円)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
☆ 国内旅行 (日本人+外国人)	2,384	2,058	2,039	15.8	前年同月と比較すると、団体旅行、個人旅行ともに増加傾向にある。 (H31(R1)年同月比42.9%マイナス)
☆ 海外旅行 (アウトバウンド)	227	333	251	△ 31.9	前年同月と比較すると、団体旅行取扱額が減少傾向にある。 (H31(R1)年同月比は68.1%マイナス)

Ⅳ 自動車登録・保有

※前年同月比は増減比を表し、20%以上プラス、マイナスは数値を**赤太字**で表記。

新車・保有	登録・届出台数(台)、保有台数(千台)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
(自動車)新車登録(台)	25,490	26,134	26,435	△ 2.5	(H31(R1)年同月比は39.0%プラス)
(軽自動車)新車届出(台)	19,037	18,064	20,867	5.4	(H31(R1)年同月比は23.2%プラス)
自動車保有(千台)	4,899	4,903	4,900	△ 0.1	(H31(R1)年同月比は0.5%プラス)
軽自動車保有(千台)	4,547	4,542	4,545	0.1	令和元年7月からの軽二輪の届出事務電算化に伴い現在精査中であるため、軽二輪を除いた値を計上。 (H31(R1)年同月比は1.2%プラス)

Ⅴ 船員雇用情勢

船員雇用	有効求人・有効求職者数(人)			前年同月比	特記事項
	7年10月	前年同月	先月	(%)	
有効求人数	810	815	849	△ 0.6	有効求人倍率3.93倍。 (前年同月比は0.67ポイントプラス) (H31(R1)年同月比は2.40ポイントプラス)
有効求職者数	206	250	184	△ 17.6	有効求人数(H31(R1)年同月比は62.3%プラス) 有効求職者数(H31(R1)年同月比は36.8%マイナス) 有効求職数の前年同月比は8ヶ月連続マイナス。

Ⅵ 造船

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

造船	竣工量・受注量(トン数)・竣工船価(百万円)			前年同月比	特記事項
	7年9月	前年同月	先月	(%)	
☆ 竣工量	228,018	270,232	238,566	△ 15.6	
☆ 受注量	0	5,100	4,280	△ 100.0	
☆ 竣工船価	40,323	42,040	36,553	△ 4.1	

統計データ



I 旅客 1 鉄 軌 道 輸 送

年 月	鉄				道					
	JR西日本・新幹線 博多駅～小倉駅発着		JR九州・全線		JR九州・新幹線		民間鉄道		路面電車	
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	10,799	△ 49.4	264,584	△ 23.1	8,063	△ 45.2	215,914	△ 27.2	27,195	△ 31.1
3年計	10,230	△ 5.3	266,026	0.5	7,869	△ 2.4	213,564	△ 1.1	27,213	0.1
4年計	14,831	45.0	287,551	8.1	10,743	36.5	238,859	11.8	30,527	12.2
5年計	19,630	32.4	313,800	9.1	15,588	45.1	279,117	16.9	35,754	17.1
6年計	20,496	4.4	325,458	3.7	16,714	7.2	301,753	8.1	36,571	2.3
10月	1,785	△ 0.4	28,285	2.3	1,514	4.8	26,072	6.6	3,292	1.7
11月	1,931	4.7	27,806	2.7	1,505	7.0	25,898	8.2	3,130	0.7
12月	1,935	7.9	27,032	2.6	1,431	4.5	26,555	6.2	3,091	0.0
7年1月	1,609	4.6	27,406	3.3	1,378	7.3	25,123	6.5	2,781	0.9
2月	1,651	5.2	23,456	△ 0.3	1,313	1.9	23,951	4.5	2,768	△ 7.3
3月	1,939	0.8	31,292	21.5	1,607	12.2	26,329	6.2	3,069	△ 0.8
4月	1,597	5.6	28,155	1.3	1,377	1.5	26,830	7.8	3,025	△ 0.9
5月	1,846	8.0	29,739	2.3	1,398	5.9	27,838	7.8	3,171	△ 0.8
6月	1,614	9.2	26,836	△ 2.1	1,311	2.2	26,988	7.7	2,938	△ 0.8
7月	1,664	3.8	28,711	2.9	1,575	3.3	27,491	6.4	3,185	1.9
8月	2,027	9.9	27,910	4.9	1,491	10.9	27,411	10.2	3,118	6.1
9月	1,742	4.6	25,417	△ 8.3	1,417	△ 1.0	26,821	5.4	2,960	0.4
10月	1,950	9.2	28,583	1.1	1,562	3.2	27,646	6.0	3,326	1.0
備考	JR西日本・福岡支社 管内の輸送人員		JR九州の全線 (新幹線含む)		JR九州の新幹線		管内A主要 3社の合計値		管内A 3社の合計値	
担当部課	鉄 道 部 計 画 課									

2 バ ス 輸 送

年 月	バ ス					
	乗合バス		貸切バス		高速バス	
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	264,480	△ 20.8	1,958	△ 50.4	4,301	△ 52.3
3年計	254,312	△ 3.8	1,924	△ 1.7	3,732	△ 13.2
4年計	260,897	2.6	2,039	6.0	4,776	28.0
5年計	270,364	3.6	2,232	9.4	6,165	29.1
6年計	264,773	△ 2.1	2,247	0.7	6,412	4.0
10月	23,169	△ 2.0	237	10.0	538	0.7
11月	22,316	△ 0.3	261	△ 1.1	545	0.8
12月	21,750	△ 4.1	178	0.0	564	0.3
7年1月	20,474	△ 4.9	111	△ 15.3	510	1.9
2月	19,106	△ 8.6	204	△ 1.3	566	9.7
3月	21,220	△ 3.1	175	4.5	587	△ 0.7
4月	21,821	△ 3.3	188	0.1	541	8.0
5月	22,121	△ 3.2	214	8.5	597	8.9
6月	21,411	△ 0.6	198	10.2	536	8.7
7月	23,020	△ 2.5	177	0.1	553	6.8
8月	21,634	4.3	143	11.8	638	13.9
9月	21,655	△ 1.1	189	△ 4.3	566	5.3
10月	22,385	△ 3.4	240	1.1	591	9.9
備 考	管内A主要9社の合計値		管内A主要9社の合計値		管内A主要8社の合計値	
担 当 部 課	自動車交通部旅客第一課					

3 タクシー

年 月	タクシー		
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	実車率 (%)
2年計	46,239	△ 35.0	37.0
3年計	41,933	△ 9.3	36.9
4年計	49,263	17.5	40.7
5年計	52,571	6.7	43.2
6年計	51,994	△ 1.1	43.0
10月	4,363	1.5	42.6
11月	4,350	3.1	43.1
12月	4,660	△ 7.3	44.6
7年1月	4,074	0.7	41.4
2月	3,875	△ 4.3	41.5
3月	4,356	△ 0.8	42.2
4月	4,321	3.6	41.3
5月	4,334	2.8	41.5
6月	4,284	0.4	42.2
7月	4,663	0.7	42.7
8月	4,710	2.1	43.5
9月	4,281	1.0	41.7
10月	4,626	6.0	42.1
備考	福岡県内事業者の合計値		
担当部課	自動車交通部旅客第二課		

(注1)実車率の年計の数値は、該当年の月平均の数値である。

4 旅 客 船 輸 送

年 月	国 内 フ ェ リ ー						外 航 旅 客 船			
	長 距 離 航 路		離 島 航 路		海上横断ハイウェイ航路		輸 送 人 員 (人)			前年同月比 (%)
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	日 本 人	外 国 人	合 計	
2年計	822	△ 51.5	1,990	△ 40.9	5,233	△ 32.5	14,494	43,290	57,784	△ 93.3
3年計	864	5.1	1,895	△ 4.8	5,044	△ 3.6	0	0	0	△ 100.0
4年計	1,291	49.4	2,299	21.3	5,666	12.3	2,308	2,659	4,967	皆増
5年計	1,652	28.0	2,811	22.3	6,436	13.6	85,692	476,953	562,645	11227.7
6年計	1,822	10.3	2,884	2.6	6,488	0.8	86,154	702,921	789,075	40.2
10月	164	14.7	245	△ 3.2	548	△ 0.5	4,613	49,274	53,887	△ 29.3
11月	169	6.3	235	△ 3.7	574	△ 2.9	7,283	57,403	64,686	△ 11.7
12月	144	6.7	228	7.0	535	4.3	5,025	59,709	64,734	△ 4.4
7年1月	128	3.2	202	6.3	514	0.6	2,762	69,276	72,038	2.3
2月	122	△ 2.4	174	△ 4.9	479	△ 3.2	3,260	73,004	76,264	0.0
3月	199	2.6	241	0.0	573	△ 1.2	6,003	60,951	66,954	△ 9.7
4月	156	3.3	222	△ 3.1	530	△ 0.4	3,572	72,042	75,614	6.9
5月	164	2.5	283	5.2	599	△ 0.8	5,172	68,447	73,619	△ 2.3
6月	126	11.5	225	3.7	458	△ 7.5	3,580	63,966	67,546	17.1
7月	148	△ 1.3	268	△ 1.1	495	△ 6.4	3,907	49,250	53,157	△ 14.1
8月	206	11.4	372	6.0	647	10.0	7,212	62,572	69,784	△ 4.0
9月	166	16.1	236	4.9	487	△ 2.0	5,003	54,567	59,570	27.7
10月	172	4.9	254	3.7	544	△ 0.7	3,849	79,863	83,712	55.3
備考	管内Bにおける関東・関西方面 長距離事業者6社9航路の合計値		管内B主要12社16航路の合計値		管内B6社6航路の合計値		管内B5事業者5航路の合計値			
担当部課	海 事 振 興 部 旅 客 課									

注1)海上横断ハイウェイ航路(海道ハイウェイ航路改め)とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する 航路をいう。

注2)外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

5 航 空 輸 送

年 月	航 空		空	
	国 内 路 線		国 際 路 線	
	乗降客数 (千人)	前年同月比 (%)	乗降客数 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	16,806	△ 55.5	999	△ 87.1
3年計	15,726	△ 6.4	22	△ 97.8
4年計	26,998	71.7	935	4167.8
5年計	35,289	30.7	6,783	625.5
6年計	36,834	4.4	9,314	37.3
10月	3,303	3.2	818	22.2
11月	3,372	4.6	838	19.4
12月	3,270	6.3	874	17.3
7年1月	2,998	10.9	861	18.8
2月	2,950	3.1	821	12.6
3月	3,394	△ 8.9	903	12.9
4月	2,839	5.3	888	18.4
5月	3,070	3.2	892	16.4
6月	2,823	6.6	819	7.5
7月	3,007	1.7	776	1.4
8月	3,581	9.8	906	18.7
9月	3,108	1.5	829	14.4
10月	3,419	3.5	933	14.1
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大 阪 航 空 局			

(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島空港である。

Ⅱ 物 流

1 鉄 道 輸 送

年 月	鉄 道					
	車 扱 い		コ ン テ ナ		合 計	
	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	32.60	8.3	4,883	△ 9.7	4,916	△ 9.6
3年計	26.09	△ 20.0	4,556	△ 6.7	4,582	△ 6.8
4年計	26.86	3.0	4,663	2.3	4,690	2.4
5年計	23.80	△ 11.4	4,587	△ 1.6	4,610	△ 1.7
6年計	22.03	△ 7.4	4,739	3.3	4,761	3.3
10月	1.57	△ 35.9	448	7.7	450	7.4
11月	2.01	21.8	431	0.7	433	0.8
12月	1.44	48.5	417	△ 4.1	418	△ 4.0
7年1月	1.19	△ 31.6	374	8.1	375	7.9
2月	0.47	△ 4.1	369	△ 4.7	369	△ 4.5
3月	1.88	104.3	458	△ 0.7	460	△ 0.4
4月	3.86	24.1	422	△ 1.4	426	△ 1.2
5月	3.03	60.3	375	△ 1.8	378	△ 1.5
6月	3.67	148.0	391	1.8	395	2.4
7月	3.79	13.8	422	8.5	426	8.5
8月	2.32	14.3	300	1.7	302	1.8
9月	2.72	34.7	381	2.7	384	2.9
10月	1.63	3.8	434	△ 3.1	436	△ 3.1
備考						
担当部課	鉄 道 部 計 画 課					

2 貨物自動車輸送

年 月	貨物自動車			
	特別積合せ		一般貨物	
	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	1,963	△ 4.1	324,645	△ 13.6
3年計	1,964	0.0	303,550	△ 6.5
4年計	1,977	0.7	311,828	2.7
5年計	1,970	△ 0.4	291,579	△ 6.5
6年計	57,918	2840.7	292,322	0.3
8月	146	△ 2.7	23,375	12.2
9月	167	3.7	22,597	△ 12.8
10月	183	4.6	24,246	△ 3.4
11月	175	0.0	28,295	0.8
12月	184	1.1	27,302	11.0
7年1月	154	5.5	24,703	21.7
2月	153	△ 3.7	25,318	2.0
3月	159	△ 8.7	26,870	21.7
4月	184	0.6	25,586	△ 1.0
5月	154	△ 3.7	27,345	24.1
6月	164	2.6	24,416	△ 6.2
7月	186	△ 0.5	24,005	△ 5.5
8月	144	△ 1.3	※	※
9月	168	0.7		
10月	181	△ 1.0		
備考	管内A主要 2社の合計値		※参照元データ公表後、記入予定	

3 海上貨物

(1) 港湾運送

年 月	船舶積卸し実績					
	外貿船舶取扱量		内貿船舶取扱量		合 計	
	23指定港の合計量		23指定港の合計量		合 計	
	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	114,571	△ 7.9	56,394	△ 9.5	170,965	△ 7.2
3年計	121,250	5.8	61,427	8.9	182,677	6.9
4年計	114,290	△ 5.7	60,136	△ 2.1	174,426	△ 4.5
5年計	113,553	△ 0.6	58,723	△ 2.3	172,276	△ 1.2
6年計	116,305	2.4	56,782	△ 3.3	173,087	0.5
9月	9,712	△ 1.1	4,938	△ 7.2	14,650	△ 3.2
10月	9,745	△ 3.4	5,137	4.5	14,882	△ 0.8
11月	9,639	0.7	4,856	△ 2.5	14,495	△ 0.4
12月	10,600	6.6	4,951	△ 0.3	15,551	4.3
7年1月	9,436	3.1	4,358	0.9	13,794	2.4
2月	8,986	△ 3.0	4,488	△ 0.2	13,475	△ 2.1
3月	9,774	△ 5.7	5,045	4.0	14,819	△ 2.6
4月	10,073	1.1	4,886	0.4	14,959	0.9
5月	9,738	△ 1.4	4,755	2.0	14,493	△ 0.4
6月	8,781	△ 8.7	4,801	3.3	13,582	△ 4.8
7月	11,004	9.5	4,896	0.8	15,901	6.7
8月	9,800	17.6	4,740	12.9	14,540	16.1
9月	9,598	△ 1.2	4,959	0.4	14,557	△ 0.6
備考	海 事 振 興 部 港 運 課					

指定港湾……港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。
 関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼杵・相浦・
 佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(2) コンテナ荷役

年 月	船 舶 積 卸 し 実 績					
	外貿コンテナ		内貿コンテナ		合 計	
	23指定港の合計量		23指定港の合計量			
	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	46,471	△ 9.8	6,732	△ 3.3	53,203	△ 9.0
3年計	45,843	△ 1.4	6,911	2.7	52,754	△ 0.8
4年計	43,369	△ 5.4	7,407	7.2	50,776	△ 3.7
5年計	44,039	1.5	6,695	△ 9.6	50,734	△ 0.1
6年計	45,958	4.4	6,945	3.7	52,903	4.3
9月	3,875	1.2	592	△ 1.3	4,467	0.8
10月	4,016	2.0	624	8.0	4,640	2.7
11月	3,693	△ 6.0	565	△ 0.5	4,258	△ 5.3
12月	4,225	13.5	620	7.5	4,845	12.6
7年1月	3,579	6.1	529	9.5	4,108	6.5
2月	3,642	4.6	525	△ 1.7	4,167	3.7
3月	3,965	△ 1.6	610	0.0	4,575	△ 1.4
4月	4,025	0.1	631	1.6	4,656	0.3
5月	3,841	△ 4.2	582	5.6	4,423	△ 3.0
6月	3,803	△ 4.8	583	△ 0.3	4,386	△ 4.2
7月	3,928	7.7	659	7.2	4,587	7.7
8月	3,634	1.2	634	16.3	4,268	3.2
9月	3,718	△ 4.1	577	△ 2.5	4,295	△ 3.9
備考						
担当部課	海 事 振 興 部 港 運 課					

指定港湾……港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。
 関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・
 佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(3)トラック航送台数

年 月	国内フェリー	
	長距離フェリー	
	トラック航送台数 (台)	前年同月比 (%)
2年計	679,468	△ 8.5
3年計	725,097	6.7
4年計	757,253	4.4
5年計	790,901	4.4
6年計	849,723	7.4
10月	78,867	11.5
11月	75,732	5.8
12月	72,913	0.8
7年1月	64,870	4.1
2月	63,602	△ 0.1
3月	73,556	0.2
4月	71,929	△ 3.2
5月	65,985	△ 5.6
6月	67,920	△ 4.0
7月	71,333	△ 5.7
8月	62,772	7.0
9月	70,036	△ 4.7
10月	74,119	△ 6.0
備考	管内Bにおける関東・関西方面長距離事業者6社9航路の合計値	
担当部課	海事振興部旅客課	

(注)貨物フェリーを除く。

4 航 空 輸 送

年 月	航		空	
	国内線(発着貨物)		国際線(発着貨物)	
	取扱トン数 (トン)	前年同月比 (%)	取扱トン数 (トン)	前年同月比 (%)
2年計	163,695	△ 39.8	36,460	△ 37.0
3年計	147,058	△ 10.2	45,995	26.2
4年計	160,262	9.0	42,882	△ 6.8
5年計	158,127	△ 1.3	38,738	△ 9.7
6年計	178,820	13.1	44,309	14.4
10月	16,581	25.0	4,000	15.7
11月	16,742	22.5	4,363	29.6
12月	20,570	20.9	4,150	17.0
7年1月	14,448	23.7	3,725	6.6
2月	14,261	12.0	3,837	11.1
3月	16,253	14.3	4,643	20.7
4月	15,919	16.0	3,864	16.5
5月	15,393	13.2	3,619	4.2
6月	14,983	9.0	3,960	2.0
7月	16,520	8.9	3,993	20.4
8月	15,410	6.6	3,483	6.2
9月	15,476	△ 0.7	3,707	△ 0.6
10月	16,115	△ 2.8	4,281	7.0
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大阪航空局			

(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島空港である。

Ⅲ 観 光 ・ そ の 他

1 観 光

(1)ー1 ホ テ ル ・ 旅 館 宿 泊

年 月	ホ テ ル ・ 旅 館			
	宿泊者数 (千人)	前年同月比 (%)	ホテル	旅館
			客室稼働率 (%)	定員稼働率 (%)
2年計	451	△ 50.6	40.0	14.5
3年計	400	△ 11.3	37.2	11.7
4年計	654	63.6	59.8	19.0
5年計	803	22.7	74.3	21.2
6年計	805	0.3	71.5	22.8
10月	72	△ 2.6	77.5	22.6
11月	74	△ 0.9	80.4	26.0
12月	67	△ 2.2	69.1	22.1
7年1月	62	3.2	65.1	20.3
2月	61	△ 6.4	72.4	20.5
3月	72	△ 5.3	72.8	24.4
4月	63	0.5	68.5	20.3
5月	69	3.3	67.6	25.4
6月	55	2.1	63.0	17.0
7月	55	△ 15.1	59.7	16.6
8月	73	△ 4.8	70.8	24.3
9月	59	△ 11.8	67.0	17.7
10月	71	△ 0.3	76.4	22.2
備考	管内A主要 14社の合計値 ※令和7年10月より14社比較			
担当部課	観光部観光企画課			

(1)ー2 ホ テ ル ・ 旅 館 宿 泊

年 月	ホ テ ル ・ 旅 館			
	宿泊者数 (千人)	前年同月比 (%)	ホテル	旅館
			客室稼働率 (%)	定員稼働率 (%)
2年計	472	△ 53.0	40.0	15.5
3年計	425	△ 9.9	37.2	13.2
4年計	689	61.9	59.8	20.7
5年計	833	20.9	74.3	21.0
6年計	836	0.4	71.5	22.4
10月	74	△ 2.4	77.5	21.6
11月	77	△ 1.1	80.4	25.5
12月	69	△ 2.1	69.1	21.9
7年1月	65	4.0	65.1	20.5
2月	63	△ 6.7	72.4	20.3
3月	75	△ 5.3	72.8	24.6
4月	65	△ 0.2	68.5	19.4
5月	71	2.7	67.6	24.6
6月	57	1.1	63.0	16.6
7月	57	△ 14.5	59.7	17.0
8月	78	△ 3.0	70.8	25.7
9月	60	△ 12.0	67.0	17.5
備考	管内A主要 15社の合計値 ※令和7年9月より15社比較			
担当部課	観光部観光企画課			

(注) ホテル及び旅館の稼働率の年計の数値は、該当年の月平均の数値である。

(1)ー3 ホ テ ル ・ 旅 館 宿 泊

年 月	ホ テ ル ・ 旅 館			
	参考			
	宿泊者数 (千人)	前年同月比 (%)	ホテル 客室稼働率 (%)	旅館 定員稼働率 (%)
2年計	536	△ 56.6	41.4	15.5
3年計	480	△ 10.5	36.7	12.7
4年計	771	60.7	59.0	20.8
5年計	935	21.2	72.9	21.0
6年計	945	1.1	73.7	21.4
10月	82	△ 3.3	76.4	21.6
11月	85	△ 1.9	79.4	25.5
12月	77	△ 3.7	67.4	21.9
7年1月	74	4.8	65.4	20.5
2月	63	△ 18.3	58.2	20.3
3月	75	△ 15.3	58.5	24.6
4月	65	△ 10.4	55.0	19.4
5月	71	△ 8.1	54.2	24.5
6月	57	△ 11.2	50.6	16.6
7月	57	△ 21.8	47.9	17.0
8月	78	△ 12.0	56.8	25.7
9月				
10月				
備考	管内A主要 16社の合計値			
担当部課	観光部観光企画課			

(2) テーマパーク入場者

年 月	テーマパーク入場者			
	参考			
	入場者数 2施設 (千人)	前年同月比 2施設 (%)	入場者数 3施設 (千人)	前年同月比 3施設 (%)
2年計	726	△ 62.3	2,032	△ 99.0
3年計	986	35.9	2,352	15.7
4年計	1,319	33.7	3,495	48.6
5年計	1,377	4.4	3,884	11.1
6年計	1,260	△ 8.5	3,856	△ 0.7
10月	100	△ 12.1	332	△ 10.5
11月	128	8.1	374	4.2
12月	90	△ 2.0	389	0.1
7年1月	66	6.0	213	4.2
2月	43	△ 15.8	192	△ 14.6
3月	148	3.6	291	△ 30.5
4月	122	7.2	265	△ 17.7
5月	154	△ 8.0	333	△ 20.8
6月	45	15.3	152	△ 15.2
7月	81	1.0		
8月	90	△ 18.5		
9月	90	△ 18.5		
10月	115	14.7		
備考	管内A主要 2施設の合計値 ※令和7年7月より2施設比較			
担当部課	観光部観光企画課			

(3) 旅 行 業

年 月	旅 行 業					
	国 内 旅 行		海 外 旅 行		合 計	
	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)
2年計	15,141	△ 65.6	1,038	△ 87.4	16,179	△ 69.1
3年計	13,070	△ 13.7	64	△ 93.8	13,135	△ 18.8
4年計	20,694	58.3	496	670.3	21,190	61.3
5年計	23,518	13.6	2,105	324.4	25,623	20.9
6年計	20,907	△ 11.1	3,267	55.2	24,174	△ 5.7
10月	2,058	△ 4.1	333	6.1	2,391	△ 2.8
11月	2,413	△ 7.8	348	△ 6.1	2,761	△ 7.6
12月	1,838	△ 7.7	583	140.6	2,421	8.4
7年1月	1,563	25.3	147	△ 52.2	1,710	10.0
2月	1,727	△ 5.2	246	57.0	1,974	△ 0.3
3月	1,810	△ 9.7	512	51.0	2,321	△ 0.9
4月	1,228	△ 6.8	216	58.9	1,445	△ 0.7
5月	1,527	△ 7.1	85	△ 61.3	1,612	△ 13.5
6月	1,598	23.3	134	△ 49.2	1,732	11.1
7月	1,688	△ 8.1	138	△ 4.7	1,826	△ 7.8
8月	1,766	△ 0.1	128	△ 45.4	1,895	△ 5.4
9月	2,039	22.6	251	25.2	2,290	22.9
10月	2,384	15.8	227	△ 31.9	2,610	9.2
備 考	管 内 A 主 要 3 社 の 合 計 値					
担 当 部 課	観 光 部 観 光 企 画 課					

(注) 令和3年10月よりデータ提供事業者4社から3社へ変更となったため、過去データの修正を行った。

Ⅳ 自 動 車 登 録

1 自動車登録・保有

年 月	自 動 車 登 録				自 動 車 保 有			
	自動車・新車		軽自動車・新車		自 動 車		軽 自 動 車	
	登録台数 (台)	前年同月比 (%)	届出台数 (台)	前年同月比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同月比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同月比 (%)
2年計	277,762	△ 11.7	216,203	△ 10.7	4,865	△ 0.1	4,479	△ 2.1
3年計	269,709	△ 2.9	209,704	△ 3.0	4,876	0.2	4,493	0.3
4年計	249,292	△ 7.6	203,729	△ 2.8	4,877	0.0	4,498	0.1
5年計	293,254	17.6	220,761	8.4	4,887	0.2	4,525	0.6
6年計	286,575	△ 2.3	198,167	△ 10.2	4,894	0.1	4,531	0.1
10月	26,134	13.6	18,064	△ 7.0	4,903	0.2	4,542	0.0
11月	24,952	△ 1.1	17,736	△ 9.6	4,905	0.1	4,545	0.0
12月	21,862	△ 7.2	15,863	△ 6.4	4,905	0.1	4,545	△ 0.0
7年1月	25,616	12.6	17,358	9.3	4,906	0.1	4,547	0.0
2月	27,680	16.3	19,191	28.0	4,908	0.2	4,546	0.1
3月	31,672	7.2	21,264	21.8	4,887	△ 0.5	4,506	0.1
4月	21,166	6.2	16,086	22.0	4,889	0.1	4,520	0.2
5月	19,687	0.8	14,804	6.1	4,889	0.2	4,527	0.2
6月	24,412	4.6	17,972	6.9	4,893	0.1	4,534	0.2
7月	24,869	△ 2.9	17,475	△ 2.6	4,896	0.1	4,537	0.2
8月	18,938	△ 10.1	14,515	△ 2.6	4,898	0.1	4,541	0.3
9月	26,435	△ 5.9	20,867	△ 2.4	4,900	△ 0.0	4,545	0.2
10月	25,490	△ 2.5	19,037	5.4	4,899	△ 0.1	4,547	0.1
備 考	管 内 A の 合 計 値							
担当部課	自 動 車 技 術 安 全 部 管 理 課							

(注) 自動車保有車両数の年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

V 船員雇用情勢
1 求人・求職者数

年 月	船 員 雇 用 情 勢					
	求 人		求 職		有効求人倍率 (A/B) (倍)	前年同月比 (ポイント)
	有効求人数(A) (人)	前年同月比 (%)	有効求職数(B) (人)	前年同月比 (%)		
2年計	517	△ 4.5	335	1.0	1.53	△ 0.10
3年計	565	9.3	314	△ 6.3	1.82	0.28
4年計	664	17.6	291	△ 7.5	2.30	0.48
5年計	673	1.4	290	△ 0.3	2.35	0.06
6年計	750	11.4	238	△ 17.7	3.17	0.81
10月	815	22.7	250	△ 8.1	3.26	0.82
11月	834	21.0	228	△ 10.6	3.66	0.96
12月	784	15.5	212	△ 7.8	3.70	0.75
7年1月	759	7.4	216	△ 11.1	3.51	0.60
2月	832	12.3	251	2.4	3.31	0.29
3月	859	21.2	239	△ 8.8	3.59	0.88
4月	766	△ 0.4	244	△ 10.3	3.14	0.31
5月	713	0.0	237	△ 1.3	3.01	0.04
6月	767	7.9	229	△ 3.4	3.35	0.35
7月	756	4.3	180	△ 22.4	4.20	1.07
8月	724	△ 5.2	182	△ 16.5	3.98	0.48
9月	849	16.9	184	△ 16.0	4.61	1.29
10月	810	△ 0.6	206	△ 17.6	3.93	0.67
備考	管 内 B の 合 計 値					
担当部課	海 事 振 興 部 船 員 労 政 課					

(注) 年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

VI 造 船

年 月	造 船					
	新 造 船					
	竣 工 量 (総トン数)	前年同月比 (%)	受 注 量 (総トン数)	前年同月比 (%)	竣工船価 (百万円)	前年同月比 (%)
2年計	4,397,935	△ 11.7	981,119	26.5	422,499	△ 20.0
3年計	3,711,729	△ 15.6	2,099,759	114.0	344,372	△ 18.5
4年計	3,104,309	△ 16.4	504,689	△ 76.0	323,954	△ 5.9
5年計	3,459,514	11.4	298,780	△ 40.8	396,751	22.5
6年計	2,870,272	△ 17.0	379,753	27.1	462,149	16.5
9月	270,232	△ 24.2	5,100	△ 82.2	42,040	△ 7.6
10月	131,765	△ 69.0	91,800	△ 16.2	25,744	△ 40.3
11月	161,822	△ 52.3	54,900	皆増	32,188	△ 35.5
12月	179,681	136.3	6,050	△ 28.8	28,141	265.7
7年1月	389,992	75.4	14,180	16.2	56,481	131.5
2月	197,989	△ 0.2	1,900	皆増	35,545	23.9
3月	335,953	△ 36.2	118,100	1.2	64,722	△ 6.3
4月	172,459	△ 28.1	0	△ 100.0	32,542	△ 36.5
5月	204,898	△ 12.9	0	△ 100.0	29,457	△ 19.1
6月	301,998	57.7	10,360	△ 74.1	50,904	52.4
7月	222,400	△ 32.6	69	△ 81.4	36,164	△ 45.5
8月	238,566	30.7	4,280	△ 64.9	36,553	49.4
9月	228,018	△ 15.6	0	△ 100.0	40,323	△ 4.1
備考	管内B主要 13社の合計値					
担当部課	海 事 振 興 部 船 舶 産 業 課					

～凡 例～

1. 特記しない限り、「年度」は4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は1月1日から12月31日までとした。
2. 各欄に単位未満の数値がある場合は、原則として四捨五入した。従って、合計値と内訳数値が一致しない場合がある。
3. 用語の使い分けは、次のとおりである。
「管内A」・・・福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県
「管内B」・・・上記九州7県及び山口県西部（下関市、宇部市、山陽小野田市、長門市）
「前年同月比」・・・各項目における対前年同月比を百分率で増減を示す。

